

## 新商品開発と 販路開拓の支援

本市は合併により、地域資源・人材・技術が豊富となり、新たな商品開発の可能性が大幅に拡大しました。



これらの特性を活かした鳥取オリジナルのブランド商品の開発は、今後の地域経済の活性化を推進するうえで、とても重要です。また、開発した商品については、販路開拓も必要不可欠であることから、商品開発に係る経費と展示・商談会・見本市などに参加・出店する経費を併せて補助する支援事業を今年度から実施しています。



株式会社新中興は、現在、商品開発に力を入れています。商品開発の進め方を指導しています。

### 平成 18 年度 新商品開発支援の決定事業内容

内容	企業
インスタント健康茶の開発	株式会社ゼンヤクノー
因州和紙を使用したランプシェードの開発	株式会社中原商店
漁具スイベル(よリモどし)の開発	植田漁具株式会社

## 新規創業と開業支援

長引く景気の低迷の中、新たに会社などを創業・開業しようとする者にとって、依然として厳しい状況が続いています。そうした中、顧客ニーズの把握とマーケティング調査の実施を経て、将来性が見込まれる事業を起す経費を補助する支援事業を行っています。

### 平成 18 年度 新規創業・開業支援の決定事業内容

内容	企業
企業から受注した IT 業務を共同で行う組織の設立	有限会社ウイル
タウン誌の発行と各種コンサルティング事業	鳥取情報文化研究所
土壌改良事業を中心とした環境保全事業	環境コスミック株式会社

「新規創業・開業支援事業」を受け、大人の本格派総合紙「鳥取 SHOW-UP」の創刊号発行に励む鳥取情報文化研究所 所長 植田英樹さん。



【事業内容】  
補助要件 事業について、顧客ニーズを把握するためのマーケティング調査を実施し、新たに従業員1名以上を雇用すること

【事業内容】  
補助要件 新商品の開発と展示会等販路開拓費を必ずセットで申請すること  
対象経費 役員報酬および接待費を除くすべての経費  
補助率 2/3  
限度額 100万円

対象経費 役員報酬および接待費を除くすべての経費  
補助率 2/3  
限度額 200万円

## 中小企業金融対策

中小企業の経営の安定化や設備投資などの促進を図り、本市の企業基盤の確立に役立てるため、さまざまな融資制度を設けています。中小企業を対象に本市が行っている制度の今年度(9月末時点)の実績は次のとおりです。

### 平成 18 年度 中小企業金融制度の実績 (4~9月)

融資制度	件数	融資額
鳥取市小規模事業資金	234 件	18 億 5530 万円
／ 経営改善対策特別資金	43 件	14 億 8530 万円
／ 新規参入資金	75 件	9 億 3830 万円
／ 同和地区中小企業特別融資	3 件	1200 万円
／ 企業立地促進資金	1 件	2 億 5870 万円

支援により責任も生まれる  
植田漁具株式会社(鹿野町)

代表取締役 植田公平さん

我が社は、魚釣りに使われるスイベル(よリモどし)をオリジナルブランド「ユージー」として製造販売している会社です。今回、新商品開発に向け取り組んでいたところ「新商品開発・販路開拓支援事業」の一つに認定していただき、事業にはずみがつきました。

経費面はもちろんです。販路開拓の面で、行政の力を借り、商談会や展示会など各種イベントの開催情報が得られ、販路の拡大に役立っています。先日、東京で行われたイベントに出品し、さまざまな業種のみならずと出会い、今後の展開次第では、この製品の特性を活かした漁具以外の実用化などの可能性も広がってきました。

支援を受ける以上、企業としての責任をもって新商品開発を成功させ、地域に貢献できるように頑張りたいと思います。

